

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】平成 16 年 11 月 4 日 (2004.11.4)

【公開番号】特開 2004-19179 (P2004-19179A)

【公開日】平成 16 年 1 月 22 日 (2004.1.22)

【年通号数】公開・登録公報 2004-003

【出願番号】特願 2002-173292 (P2002-173292)

【国際特許分類第 7 版】

E 0 4 B 1/76

E 0 4 B 1/80

E 0 4 B 1/94

【F I】

E 0 4 B 1/76 T

E 0 4 B 1/80 A

E 0 4 B 1/80 G

E 0 4 B 1/94 D

E 0 4 B 1/94 L

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 11 月 6 日 (2003.11.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 6】

このような網状物としては、縦横双方向の引張強度及び寸法安定性に優れ、上記目的が達成できるものであれば特に限定されない。例えば、縦横双方向の引張強度が 12 N/mm^2 以上であり且つ厚みが $0.25 \sim 0.35 \text{ mm}$ 程度の耐アルカリガラス繊維からなるネット、金属製ネット等が挙げられる。網状物を敷設する際は、例えば、ステーブル等を用いて網状物の数箇所をけい酸カルシウム板に仮止めすることにより容易に敷設することができる。